

農業政策

藤田 宣二議員
(新政みえ/鈴鹿市選出)

問

農業が産業として発展するには、「農地の確保」「担い手の育成」「消費者と農業者が互いに理解を深める流通の仕組みづくり」「生産に関する課題を地域の中で解決していける地域社会」が大切だと考えています。

農業振興に関する条例を早期に制定し、基本計画の策定に取り組みとのことですが、どのようなものを考えているのか伺います。

答

農業・農村がめざすべき姿を具体的な目標値を以て明らかにしたうえで、農地を円滑に集積する仕組みづくりなど、具体的な取組方向を定めていく必要があると考えています。



この取組方向に沿った地域や産地の活動を、県、市町や関係機関が連携して支援していく仕組みづくりも重要だと考えています。

その他の質問事項

○多文化共生からみた外国人住民の生活、就労支援 ほか

観光振興

中川 正美議員
(自民・無所属議員団/伊勢市選出)

問

平成25年の式年遷宮への機運が高まる中、神宮への参拝者が増加しています。これは神宮が持つ他にはない魅力が、多くの方々に理解されているからではないかと思えます。

日本人の旅の原点といわれる伊勢参りの目的地である三重県として、遷宮という機会を生かし、観光立県に取り組む姿勢を明確に示すため、「観光振興条例」を制定してはいかがですか。



英虞湾

答

観光振興を県政の最重要課題の一つと位置づけ、観光振興プランの策定や、観光局の設置などの取り組みを進めてきました。

条例の制定には、県民の主体的な参画や幅広い関係者のコンセンサスなど、一定の機運の醸成が必要で、条例の在り方も含め、必要性や効果について検討していきたいと考えています。

その他の質問事項

○地域主権社会の推進と地域づくり ほか

県立病院改革(志摩地域の 中核病院を維持するために)

中嶋 年規議員
(県政みらい/志摩市選出)

問

県立病院事業は経営の健全化を図るため、平成11年度から^①地方公営企業法の全部適用を導入しました。しかし、現在の経営は、一般会計から多くの借り入れをしないと立ち行かなくなるまで悪化しています。

このような状況に至った経営責任について病院事業庁長に伺います。

答

診療機能の特化と規模の適正化、人材確保と病院経営の給与の在り方などの課題に適切な解決策を打ち出せないまま、医療を取り巻く環境の変化に迅速に対応できなかったことから、現在の状況に至っています。



こうした事態を重く受けとめ、今後とも県民に良質で満足度の高い医療を安定的、継続的に提供するため、努力いたします。

その他の質問事項

○厳しい経済・雇用状況に立ち向かうために ほか

鳥獣害対策

森野 真治議員
(新政みえ/伊賀市選出)

問

農作物の獣害対策では、農作物被害に着目した取り組みは農水商工部、捕獲の許可は環境森林部の所管です。対策を総合的、一元的に進めるため、「獣害対策室」を設置してはいかがですか。

また、鳥獣害対策のための猟期は、各都道府県において延長が可能であり、隣接する府県は延長していますが、三重県は延長していません。平成21年度は延長する予定なのででしょうか。



獣害対策啓発資料

答

被害対策と生息管理に一体的に取り組むため、獣害対策プロジェクトを立ち上げ、農水商工部に獣害対策グループを、各農林水産商工環境事務所に地域獣害対策支援チームを設置します。

猟期の延長は、捕獲実績や生息密度調査の結果などの検証や、被害状況の推移を見ながら、検討していきます。

その他の質問事項

○循環型社会の実現 ほか